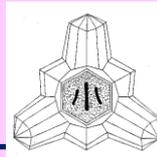


たけもりの里

—玉宮小学校だより—



No.6 R3. 7. 15 発行 夏休み号

文責：校長 井上 有史

夏休みに向けて

保護者の皆様、並びに地域の皆様には、1学期玉宮小学校教育活動に対しまして、多くのご支援、ご協力をいただきましたことを心より感謝申し上げます。おかげさまで、子どもたちは、いくつかの制限はあったものの、元気に有意義な学校生活を過ごすことができました。本当にありがとうございました。

さて、いよいよ7/20日(火)から8/24(火)までの36日間、子どもたちは夏休みを迎えます。この期間は、地域の行事に進んで参加したり、家族で出かけたり、親戚の人たちとふれあったりと、さまざまな経験を積むよい機会となります。普段できないことに進んで挑戦して、すばらしい思い出をたくさん作ってほしいと思います。

一方で、新型コロナウイルス感染症の終息は未だ見通しがつかず、まだまだ様々な制限や対策が必要となっています。昨年同様、今まで通りの夏休みとはいえないと思いますが、逆に制限された生活の中でしか体験できないことや、知恵を絞ることによって新しく発見できることなどもたくさんあると思います。様々な経験を通してまた一つ成長できることを期待しています。全校児童が有意義な夏休みを過ごし、2学期の始業式には元気に、また一段とたくましくなって登校できることを心から願っています。



3人のレンガ職人 ～イソップ童話より～

「3人のレンガ職人」というイソップ童話があります。

旅人が道を歩いていると、レンガを積んでいる3人の職人に出会い、「ここで何をしているのですか？」と尋ねます。1人目は「親方の命令でレンガを積んでいるのさ」と答え、辛くて不公平だと考えていました。2人目は「お金を稼ぐために大きな壁を作っているのさ」と答え、家族を養うために仕事があることに感謝していました。3人目は「歴史に残る偉大な教会を作っているのさ」と答え、教会の完成をイメージし、そこに訪れる人々の幸せまで考えていました。同じ仕事をしているはずなのに、この3人の違いは何でしょうか？それは、「目的」を持っているかどうかです。「ただレンガを積んでいる」と「教会を作るためにレンガを積んでいる」のでは、完成に大きな差がでます。



子どもたちの学習活動も同様です。夏休み中は、色々な勉強や習い事等に取り組むと思います。「宿題だからやらなければならない」のではなく、どんなことでもいいのでその活動の「目的」を考えて(考えさせて)みてください。きっとモチベーションアップにつながると思います。

第1回学校運営協議会

6月14日（月）放課後、本校体育館にて第1回学校運営協議会が実施されました。本年度は、玉宮地区区長会長の澤登力也様、公民館長の中村勝久様、地区教員OBの廣瀬邦恵様、PTA会長の根岸洋明様の4名が市より運営委員として任命され、会長に中村様、副会長に廣瀬様をお願いしました。

当日は、澤登様のご都合により欠席でしたが、3名の委員さんにより、学校経営方針の承認をはじめ、様々なご意見をいただくことができました。特に、本校が恵まれた自然環境を教育活動に取り入れていることを高く評価していただき、今後も引き続き地域学習を推進していくことを確認しました。また、それぞれのお立場から、地域コミュニティの構築やあいさつ運動への支援等、学校の教育活動を後押ししていただける、とても心強いご意見も出されました。一方で、児童たちのICT活用については、今後家庭と学校が連携しながら指導していく必要があることが課題としてあげられました。アウトメディアについては、今後の課題として検討していきたいと思っております。約一時間程度の会議でしたが、とても有意義な協議を行うことができました。引き続きご支援、ご協力をいただけますようお願い申し上げます。

防犯教室、防災対策

6月24日（木）に、日下部署スクールサポーターの荻原政夫様、神金駐在所の樋本正樹様を講師に迎え、防犯教室を実施しました。低学年は「不審者対策」、高学年は「メディア対策」について、具体例を示していただきながら、危険回避に向けた方法を勉強しました。夏休み中は、家庭・地域で過ごすことや、子どもたちだけの時間が増えることが想定されます。教えていただいたことをしっかり身につけて、安心安全な夏休みを過ごしてほしいと思っております。



また、夏休み中は防犯のみならず、防災対策も必要となってきます。特に、ここ数年は集中豪雨による洪水や土砂災害等、命にかかわる災害が発生しやすくなっています。ちなみに、甲州市ハザードマップを見ると、玉宮地区の多くは、土石流警戒区域に指定されていますし、今から60年ほど前には集中豪雨や台風により、竹森川の橋が全壊し甚大な被害が生じたという記録も残っています。また、先日7月3日（土）には、甲州市に土砂災害警報が発令され、安心メールにて諸活動中止の連絡をさせていたところでした。小学生といえども、自分の身は自分で守るという気持ちを普段から養っておくことが必要です。学校でも指導を進めていきますので、ご家庭でも緊急時の行動等について話題にさせていただけるとありがたいです。

授業参観、学年部会

7月1日（木）本年度2回目の授業参観を実施しました。各学年とも多くの保護者のみなさまに参加していただき、児童たちも生き生きと学習に取り組む様子が見られました。いつの時代



も、保護者の前でいいところを見せようとする『健気な子ども心』は変わらないものだと感じ、ほっこりとした気持ちになりました。また、授業参観後の学年部会にも大勢の方々にご参加いただき、1学期の反省・夏休みの過ごし方・通信票（「あゆみ」）についてなどを話題に、話し合いを深めることができました。学校としましては、日常的にも保護者や地域の皆様の声を大切にしたいと考えています。こうした機会に限らず、いつでもご質問・ご意見等お寄せください。